

米国環境保護庁
ワシントン, D.C.20460

大気放射局

2018年7月11日

ENERGY STAR® コンピュータサーバ パートナー関係者各位

米国環境保護庁(EPA)は、このレターにより ENERGY STAR コンピュータサーバ適合基準バージョン 3.0 最終草案を発表する。EPA は意見を提供した関係者に感謝し、その意見を本基準草案の策定にあたり考慮に入れた。本基準の発効予定日は2019年5月10日である。

関係者は ENERGY STAR コンピュータサーバ適合基準に稼働モードを追加することを概してサポートしている。本最終草案においては多数の基準にわたり適当なバランスを決めるための関係者との緊密な取組みを反映している。EPA は第3草案に関するわずかな意見を受け取った。それらの中には、稼働水準の緩和および厳しくする要求の意見があった。EPA は第3草案で提案した水準を維持し、なぜならデータセットがそれらを十分に裏付けているためである。他の意見に応じて、EPA は複数の定義およびアイドル消費電力測定に関する APA ガイダンスを修正した。最後に、EPA は10%および20%負荷における電源装置効率基準の改定への関心を示す意見を受け取った。80Plus プログラムと相談し更新計画について更に議論する予定である。

本適合基準バージョン 3.0 最終草案に対する意見がある場合は **2018年7月25日までに** servers@energystar.gov 宛に送付すること。寄せられた全ての意見は、提出者が非公開にすることを求めない限り ENERGY STAR 基準策定(product development)ウェブサイトに掲載される予定である。

EPA と産業およびその他関係者との間の考えおよび情報交換は ENERGY STAR 成功にとって重要である。基準および会議資料は e メールで配られ、ENERGY STAR ウェブサイトに掲載する予定である。EPA の基準改定に関する進捗を調べるには Computer Servers Specification Version 3.0 product development webpage を参照のこと。

質問もしくは懸念に関しては、小職 Fogle.Ryan@epa.gov もしくは 202-343-9153 又は John Clinger、ICF、John.Clinger@icf.com もしくは 215-967-9407 に連絡のこと。コンピュータサーバに関連するその他の質問は servers@energystar.gov に連絡のこと。ENERGY STAR プログラムへの継続的な支援に感謝する。

Sincerely,

Ryan Fogle

ENERGY STAR ITおよびデータセンター製品、EPA マネジャー

別添資料：

適合基準バージョン 3.0 最終草案